

秋田県農業気象システム
ユーザーマニュアル

Ver 1.2
(2016.3.15)

目次

1	動作環境	1
2	共通操作	1
2.1	サイズの変更	1
2.2	トップメニュー	1
2.3	トップページ	1
3	トップページ	2
4	アメダス	3
4.1	アメダス地点選択	4
4.2	表示形式	5
4.3	対象区分	5
4.4	表示期間	7
4.5	データ区分	7
4.6	表示要素	8
4.7	テーブル表示	10
4.8	グラフ表示	12
4.9	CSVダウンロード	14
5	メッシュ	15
5.1	メッシュ地点選択	16
5.2	対象区分	16
5.3	表示要素	18
5.4	表示期間	19
5.5	テーブル表示	20
5.6	分布表示	22
5.7	CSVダウンロード	23
6	ご利用規約	24
7	お問い合わせ	25

1 動作環境

本システムの利用にあたっては、以下の環境が必要になります。

- ・ Javascript を実行できること。
- ・ Cookie が利用できること。
- ・ ブラウザが「Internet Explorer (以下 IE)」「Google Chrome」「Firefox」「Safari」であること。
なお、メーカーサポートが終了しているバージョンについては、対象外とします。

2 共通操作

本システムの利用にあたり共通の操作を説明します。

2.1 文字サイズの変更

ページ上部にある「文字の大きさ」の中から「小さく」「標準」「大きく」を選択します。
現在選択されている文字のサイズの背景がグレイで表示されます。(図 2.1)

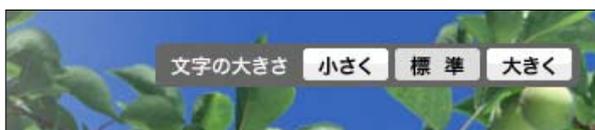


図 2.1

文字サイズを変更すると、次回接続時やサイト内の別ページでも有効になります。ただし、この機能を使用するためには Cookie が利用できる環境にあることが条件となります。

2.2 トップメニュー

ページ上部にあるメニューで表示したいページを選択することができます。



図 2.2

マウスを表示したい項目でクリックすることでページが表示されます。選択されている項目は、グリーンの背景になります。図 2.2 ではアメダスが選択されている例となります。

2.3 ページトップ

ページ下部に配置されている機能で、現在のページの上部へスクロール機能を使用せずに、移動することが可能です。図 2.3 の表示のある場所でクリックすることで実行されます。



図 2.3

3 トップページ

秋田県農業気象システムのトップページです。本システムのお知らせや本システムの説明が表示されています。

The screenshot shows the homepage of the Akita Prefecture Agricultural Meteorology System. At the top, there is a header with the text "農業の明日をサポートする" (Supporting Tomorrow's Agriculture) and "秋田県農業気象システム" (Akita Prefecture Agricultural Meteorology System). To the right of the header, there are links for "文字の大きさ" (Text Size) with options for "小さく" (Small), "標準" (Standard), and "大きく" (Large). Below the header is a navigation menu with five items: "トップページ" (Home), "アメダス" (Amdas), "メッシュ" (Mesh), "ご利用規約" (Terms of Use), and "お問い合わせ" (Contact Us). The main content area features a "トップページ" breadcrumb link, a "マニュアルはこちら" (Manual is here) link, and an "Adobe Reader" icon. A large photograph of a traditional Japanese building with a red maple tree in the foreground is shown, with the caption "千秋公園から" (From千秋公園). To the right of the photo is an "お知らせ" (Information) section with a sub-heading "秋田県農業気象システムとは?" (What is the Akita Prefecture Agricultural Meteorology System?). The text in this section describes the system's capabilities, including detailed weather data search and analysis for crop management and agricultural planning, and its use by farmers, agricultural advisors, and research institutions. At the bottom of the page, there is a footer with the text "AKITA Prefecture All Rights Reserved. 各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。" (AKITA Prefecture All Rights Reserved. Unauthorized reproduction of articles and photos on each page is prohibited.) and a "PAGETOP" button.

図 3

4 アメダス

アメダス地点の観測情報を表示します。画面のイメージ以下のとおりです。(図 4)

農業の明日をサポートする
秋田県農業気象システム

文字の大きさ 小さく 標準 大きく

トップページ アメダス メッシュ ご利用規約 お問い合わせ

トップページ>アメダス マニュアルはこちら

アメダス amedas

▼地点をマップから選択して下さい。

秋田県全地点

アメダス地点情報

地点名
緯度
経度
所在地
標高
観測要素

表示形式

要素別 地点別

対象区分

時別 日別 半旬別 旬別
 月別 年別 極値
 積算 積算到達日 5日間移動平均

表示期間

2016年 03月 11日
～ 2016年 03月 11日

データ区分

実況値 平年値 平年差

表示要素

気温 降水量 風速
 風向 日照時間

テーブル表示 グラフ表示 CSVダウンロード

PAGETOP

AKITA Prefecture All Rights Reserved. 各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。

図 4

4.1 アメダス地点選択

観測データを表示したい地点をマウスでクリックします。選択されたアメダス地点名の背景色は黄色に変わります。再度、クリックすると選択解除となり、アメダス地点名の背景色が白色に変わります。

(図 4.1)

アメダス地点名の近くの●の色は地域気象（アメダス）観測所の種別を表しており、青は降水量のみの観測所、赤は4要素の観測所（脇神、雄和を除く）であることを意味します。

また、マウスポインタを地点名の近くに移動すると、「アメダス地点情報」欄に、その地点の「地点名」「緯度」「経度」「所在地」「標高」「観測要素」が表示されます。



▼地点をマップから選択して下さい。

秋田県全地点

アメダス地点情報

地点名	脇神
緯度	北緯 40度 11.5分
経度	東経 140度 22.3分
所在地	北秋田市脇神字葉岱 大館能代航空気象観測所
標高	84 m
観測要素	降水量 気温 風向 風速

図 4.1

アメダス地点を選択後、「テーブル表示」「グラフ表示」「CSV ダウンロード」のいずれかを実行すると地点選択情報が Cookie として保存され、次回訪問時に選択された状態で表示されます。

アメダス地点を選択時に、「選択可能な観測要素に変更します。」「選択できる地点は 1 地点です。」「選択できる地点は 3 地点以内です。」といったメッセージが表示されることがあります。「選択可能な観測要素に変更します。」のメッセージについては「4.6 表示要素」、「選択できる地点は 1 地点です。」「選択できる地点は 3 地点以内です。」については「4.2 表示形式」を参照して下さい。

4.2 表示形式

アメダスの観測情報を表示するにあたり、どのような形式で表示するのかを決定します。

- 要素別 1 地点の観測要素のデータを表示します。
- 地点別 1 要素の観測データを最大3地点まで表示します。

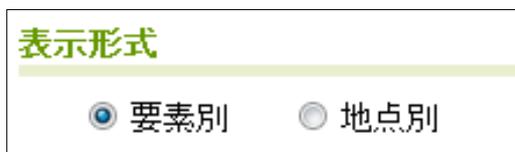


図 4.2

「地点別」から「要素別」に変更すると、選択していたアメダス地点は自動的に解除されます。再度、地点を選択して下さい。

また、アメダス地点の選択数が上限を超えると、図 4.2.1、図 4.2.2 の確認画面が表示されます。

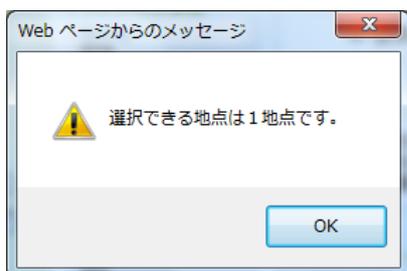


図 4.2.1

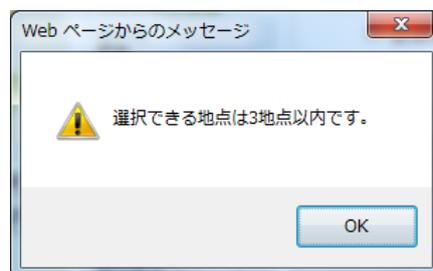


図 4.2.2

4.3 対象区分

アメダス観測情報の表示にあたり、どのような集計を行うのかを選択します。

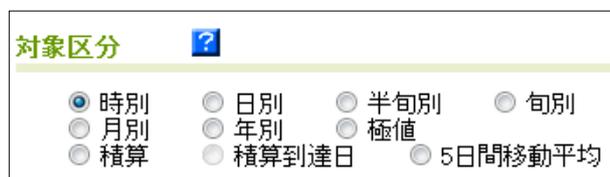


図 4.3.1

それぞれの集計方法は以下のとおりです。

時別 正時の観測値を表示します。欠測は空白で表示します。
「平年値」「平年差」は存在しません。

日別 時別値を集計し表示します。時別値の欠測が2割を超えた場合は空白で表示します。
「平均風速」「最大風速」については「平年値」「平年差」は存在しません。

半旬別 月を5日間単位で集計します。31日までの月の第6半旬は6日間で集計します。日別値に欠測がある場合は欠測データを除いて集計しますが、欠測が2割を超える場合は空白で表示します。
「平均風速」「最大風速」については「平年値」「平年差」は存在しません。

旬別 月を10日間単位で集計します。31日までの月の下旬は11日間で集計します。日別値に欠測がある場合は欠測データを除いて集計しますが、欠測が2割を超える場合は空白で表示します。
「最大風速」については「平年値」「平年差」は存在しません。

月別 日別値を月単位で集計します。日別値に欠測がある場合は欠測データを除いて集計しますが、欠測が2割を超える場合は空白で表示します。

「最大風速」については「平年値」「平年差」は存在しません。

年別 日別値を年単位で集計します。日別値に欠測がある場合は欠測データを除いて集計しますが、欠測が2割を超える場合は空白で表示します。

「最大風速」については「平年値」「平年差」は存在しません。

極値 指定された期間内における日別値の最大値・最小値を表示します。また、極値が観測された日付を括弧で表示します。なお、降水量、最大風速の最小値、平均風速、日照時間の極値は統計しません。

「最大風速」については「平年値」「平年差」は存在しません。

積算 指定された期間内における日別値を積算します。日別値に欠測がある場合は欠測データを除いて積算します。

積算到達日

積算到達日は表示形式に「地点別」が選択されている場合のみ使用できます。

指定された期間から「目標積算値」に到達する日付を表示します。「目標積算値」には到達すべき値を入力します。「到達日」は当日のデータを含んだ到達日となります。

現在日より先は平年値を使用して積算しますが、到達日数が1年を超える場合は空白で表示されます。

5日間移動平均

当該日の前後各2日を加えた5日間の日別値を平均した値を表示します。このため、現在日より2日前のデータまでの表示となります。

対象区分を変更すると、「表示期間」「データ区分」「表示要素」の項目が自動変更されます。

また、図 4.3.1 にある「？」マークをクリックすると、図 4.3.2 のようにボタンが沈んだ状態になり、マウスを「対象区分」の項目名にポイントすることで説明を表示することができます。(図 4.3.3) 再度「？」マークをクリックすることで説明表示機能を解除できます。



図 4.3.2



図 4.3.3

4.4 表示期間

アメダスの観測情報を表示する期間を指定します。「対象区分」を変更すると、期間が規定値に自動変更されます。変更後、指定し直して下さい。

「特別」については過去1年まで、それ以外は過去10年まで遡ったデータ表示が可能です。



図 4.4

テーブル表示、グラフ表示が可能な表示期間は、「特別」は72時間、「日別」は指定月の62日間、「半旬別」「旬別」は指定年の12か月、「月別」は指定年と指定年から過去2年の36か月までです。CSVダウンロードはこの限りではありません。また、半旬、旬別は年を跨ぐ指定も可能です。

「対象区分」によっては、規定値以外を選択させないため「月」「日」が変更できない場合があります。

また、「開始期間」と「終了期間」の日時の前後に矛盾がある場合、「テーブル表示」「グラフ表示」「CSVダウンロード」のいずれかをクリックした際に「開始日が終了日より後の指定になっています」と表示されます。(図 4.4.1)

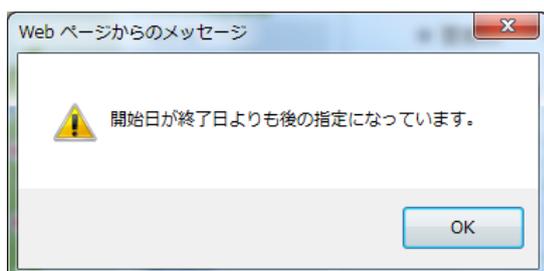


図 4.4.1

4.5 データ区分

アメダス観測データの表示する区分を選択します。



図 4.5.1

実況値 アメダス地点で観測された実況データを表示します。

平年値 アメダス地点での平年値を表示します。

なお、2011年に平年値が更新されるまでは、統計年数が30年に満たないため、「準平年値」が正しい表現となります。また、「脇神」「雄和」の2地点は、統計年数が平年値を算出する基準年数に達するまでは平年値が算出されないため、本システムでも表示されません。

平年差 実況値と平年値の差を表示します。

「特別」を選択した場合、「平年値」「平年差」は存在しないため選択できません。(図 4.5.2)



図 4.5.2

4.6 表示要素

アメダス観測データの表示する要素を選択します。

「表示形式」が「地点別」の場合は1要素のみの選択になり、要素をクリックすると、前に選択されていた要素が解除されます。「要素別」は複数の要素の選択が可能です。

表示される要素は「対象区分」によって違い、以下の要素が選択できます。

「時別」の場合

気温、降水量、風速、風向、日照時間

「日別」「半旬別」「旬別」「月別」「年別」の場合

平均気温、最高気温、最低気温、降水量、平均風速、最大風速、日照時間

「極値」の場合

平均気温、最高気温、最低気温、降水量、最大風速

「積算」「積算到達日」の場合

平均気温、最高気温、最低気温、降水量、日照時間

「5日間移動平均」の場合

平均気温、最高気温、最低気温

「表示形式」を「地点別」に変更すると要素のチェックがOFFになり、「要素別」に変更するとすべての要素のチェックがONになります。ただし、選択した地点によっては「選択可能な観測要素に変更します。」とメッセージが表示され、自動的に選択可能な要素のみチェックがONになります。(図 4.6.1)

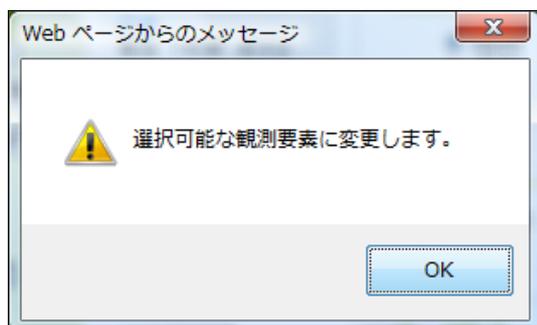


図 4.6.1

「積算」「積算到達日」については上記以外に、次の設定項目があります。

表示期間 積算開始日には連続した複数の日を指定でき、「表示期間」にはその最も早い開始日を、「表示要素」の「表示期間」には連続する日数を10日、20日、30日のいずれかで指定します。(図 4.6.2)



図 4.6.2

有効値設定 集計する際に有効にする値を設定します。「対象区分」が「積算」の場合は、「表示形式」が「地点別」でないと設定できません。

以下の項目があります。(図 4.6.3)

「なし」 期間内のデータを、フィルタを掛けず積算します。

「値以上」 期間内のデータを、「有効値」で設定された値以上の値のみ積算します。

「値差分」

期間内のデータを、「有効値」で設定された値との差を積算します。

「有効値」

積算の基準となる値を入力します。「なし」の場合は設定できません。

有効値設定

なし 値以上 値差分

有効値

図 4.6.3

目標積算値

「積算到達日」で指定可能です。指定した値を超えるまで、積算します。(図 4.6.4)

目標積算値

図 4.6.4

4.7 テーブル表示

選択されたアメダス地点の観測情報を別ウインドウで開き、表形式で表示します。図 4.7.1 は要素別、図 4.7.2 は地点別の例です。

「閉じる」ボタンをクリックすることで、ウインドウを閉じることができます。

◎ アメダス

テーブル表示

表示形式: 要素別 対象区分: 時別 地点名: 脇神 データ区分: 実況値

表示要素: 気温、降水量、風速、風向

表示期間: 2010年03月23日～2010年03月23日

日付	時刻	気温(℃)	降水量(mm)	風速(m/s)	風向
2010.03.23	01:00	-0.1	0.0	1.0	南東
2010.03.23	02:00	-1.7	0.0	0.3	西南西
2010.03.23	03:00	-1.2	0.0	1.4	南東
2010.03.23	04:00	-2.2	0.0	1.1	北北西
2010.03.23	05:00	-2.0	0.0	0.6	東
2010.03.23	06:00	-1.3	0.0	0.7	北北西
2010.03.23	07:00	-1.2	0.0	1.1	北北東
2010.03.23	08:00	-0.7	0.0	1.1	北北西
2010.03.23	09:00	-0.5	1.5	0.7	北
2010.03.23	10:00	0.2	1.5	0.7	北
2010.03.23	11:00	0.2	1.0	0.3	北東
2010.03.23	12:00	0.8	0.5	0.7	北西
2010.03.23	13:00	1.1	0.0	1.1	北
2010.03.23	14:00	1.9	0.0	0.7	東北東
2010.03.23	15:00	3.1	0.0	0.4	東
2010.03.23	16:00	4.6	0.0	3.9	南西
2010.03.23	17:00	4.3	0.0	2.0	南南東
2010.03.23	18:00	4.1	0.0	2.3	南南東
2010.03.23	19:00	4.5	0.0	3.0	南西
2010.03.23	20:00	4.6	0.0	3.4	西南西
2010.03.23	21:00	3.9	0.0	4.8	西
2010.03.23	22:00				
2010.03.23	23:00				
2010.03.23	24:00				

閉じる

図 4.7.1

◎アメダス

テーブル表示

表示形式: 地点別 対象区分: 時別 地点名: 鷹巣、大館、脳神 データ区分: 実況値

表示要素: 気温

表示期間: 2010年03月23日～2010年03月23日

日付	時刻	鷹巣(℃)	大館(℃)	脳神(℃)
2010.03.23	01:00	0.0	-0.9	-0.1
2010.03.23	02:00	-1.1	-1.3	-1.7
2010.03.23	03:00	-1.2	-1.7	-1.2
2010.03.23	04:00	-1.8	-2.1	-2.2
2010.03.23	05:00	-1.6	-2.0	-2.0
2010.03.23	06:00	-1.1	-1.3	-1.3
2010.03.23	07:00	-0.7	-1.0	-1.2
2010.03.23	08:00	-0.3	-0.7	-0.7
2010.03.23	09:00	0.2	0.1	-0.5
2010.03.23	10:00	0.5	0.5	0.2
2010.03.23	11:00	0.8	0.6	0.2
2010.03.23	12:00	1.4	0.8	0.8
2010.03.23	13:00	1.6	1.2	1.1
2010.03.23	14:00	2.5	1.7	1.9
2010.03.23	15:00	3.5	2.1	3.1
2010.03.23	16:00	6.0	2.9	4.6
2010.03.23	17:00	5.0	3.1	4.3
2010.03.23	18:00	4.6	4.8	4.1
2010.03.23	19:00	5.4	4.1	4.5
2010.03.23	20:00	5.7	5.2	4.6
2010.03.23	21:00	4.5	4.3	3.9
2010.03.23	22:00			
2010.03.23	23:00			
2010.03.23	24:00			

閉じる

図 4.7.2

4.8 グラフ表示

選択されたアメダス地点の観測情報を別ウインドウで開き、グラフ形式で表示します。

気温、降水量、日照時間は期間中の値により、自動的に Y 軸の範囲が設定されます。

X 軸には期間が表示され、上段には期間値、下段には、日または月が表示されます。また、月が 1 月である場合は、年も表示されます。

気温のグラフは折れ線グラフで表示されます。「データ区分」に「実況値」「平年値」の指定がされていると、図 4.8.1 のように平年よりも低い所がグレイで塗り潰されます。

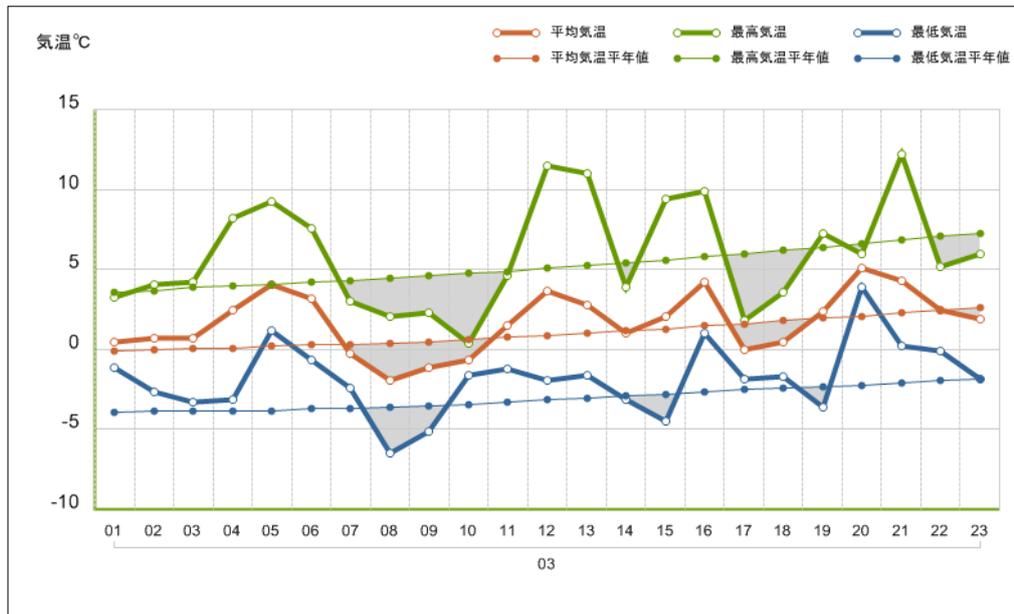


図 4.8.1

降水量のグラフは棒グラフで表示されます。

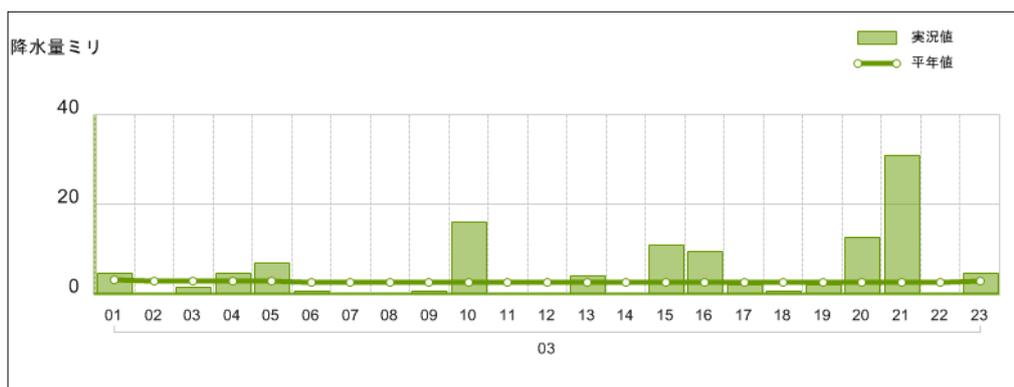


図 4.8.2

日照時間のグラフは棒グラフで表示されます。

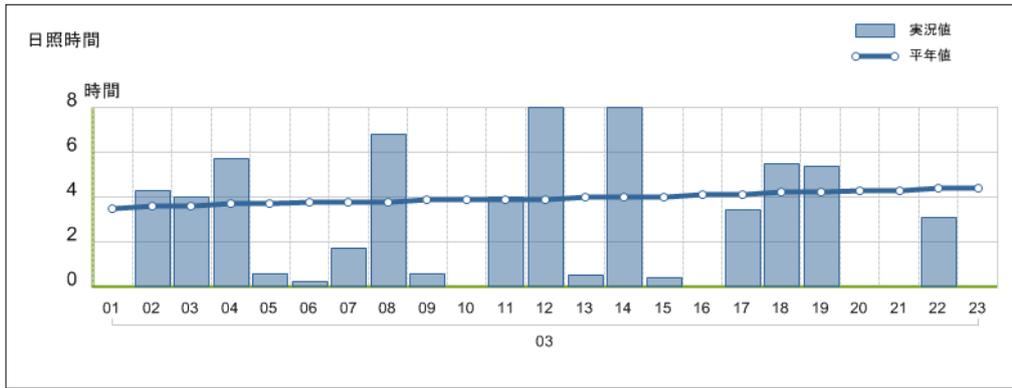


図 4.8.3

風速のグラフは折れ線グラフで表示されます。

グラフの上部に「時別」の場合は風向、「日別」「半旬別」「旬別」「月別」の場合は、最多風向が表示されます。ただし、アメダス地点が2地点以上の場合には、表示されません。また、静穏（風速0メートル）の場合、風向は表示されません。

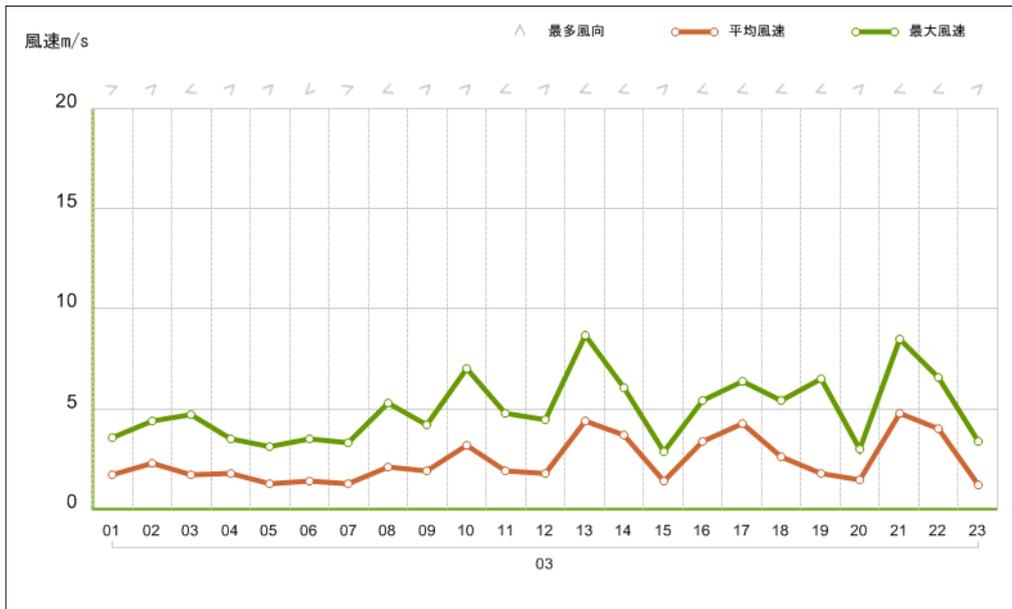


図 4.8.4

4.9 CSV ダウンロード

選択されたアメダス地点の観測情報を CSV 形式でエクスポートします。ダウンロードした CSV ファイルは Excel などのアプリケーションで編集することができます。

「CSV ダウンロード」のボタンをクリックすると図 4.9 が表示されます。「保存」ボタンをクリックして適当なファイル名を指定して保存してください。



図 4.9

5 メッシュ

秋田県内を 1km メッシュ単位で実況推定します。画面のイメージ以下のとおりです。(図 5)

The screenshot displays the 'メッシュ' (Mesh) page of the '秋田県農業気象システム' (Akita Prefecture Agricultural Meteorology System). The page features a navigation menu with 'メッシュ' selected. Below the menu, there is a list of municipalities grouped by region: 能代山本地域 (Noshiro Yamamoto), 秋田中央地域 (Akita Chuo), 由利本庄地域 (Yuri Honjo), 北秋鹿角地域 (Kita-Akita Kaku), 仙北平鹿地域 (Senboku Heiraku), and 湯沢雄勝地域 (Yuzawa Osho). A map of Akita Prefecture is shown with a 1km grid overlay. A red dot on the map indicates the selected location. Below the map, there are options for '対象区分' (Target Division) with radio buttons for '時別' (Hourly), '日別' (Daily), '半旬別' (Half-decade), '旬別' (Decade), '月別' (Monthly), '年別' (Yearly), '極値' (Extreme), '積算' (Accumulation), and '積算到達日' (Accumulation Arrival Date). There are also checkboxes for '表示要素' (Display Elements) for '気温' (Temperature), '降水量' (Precipitation), '日照時間' (Sunshine Hours), and '日射量' (Solar Radiation). The '表示期間' (Display Period) is set to 2010年03月25日 ~ 2010年03月25日. At the bottom, there are buttons for 'テーブル表示' (Table Display), '分布表示' (Distribution Display), and 'CSVダウンロード' (CSV Download). The footer includes 'AKITA Prefecture All Rights Reserved. 各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。' and a 'PAGETOP' button.

図 5

5.1 メッシュ地点選択

選択したいメッシュのある市町村を選択します。市町村名をクリックすると、当該市町村の地図が表示されます。(図 5.1.2)



図 5.1.1

市町村マップが変更されたら、目的のメッシュをクリックします。選択可能なメッシュであれば、選択されたメッシュが赤くなります。海岸線の近くや湖などのメッシュは選択できない所があります。マップ上の赤い◎や○は市役所または町村役場の位置を表しています。

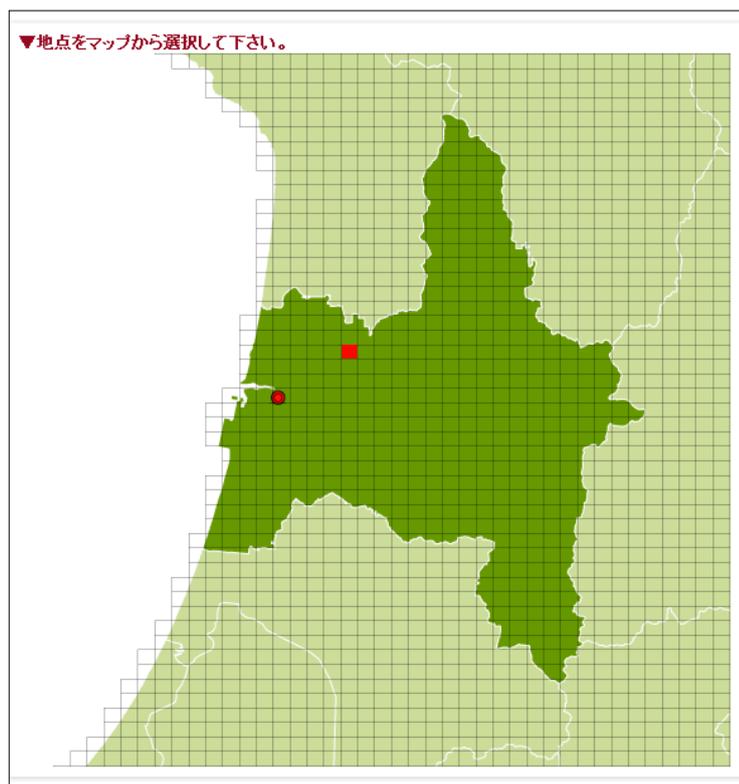


図 5.1.2

5.2 対象区分

1km メッシュ格子の実況推定情報の表示にあたり、どのような集計を行うのかを決定します。



図 5.2.1

それぞれの集計方法は以下のとおりです。

- 時別 正時の推算値を表示します。欠測は空白で表示します。
- 日別 時別値を集計し表示します。時別値の欠測が 2 割を超えた場合は空白で表示します。
- 半旬別 月を 5 日間単位で集計します。31 日までの月の第 6 半旬は 6 日間で集計します。日別値に欠測がある場合は欠測データを除いて集計しますが、欠測が 2 割を超える場合は空白で表示します。
- 旬別 月を 10 日間単位で集計します。31 日までの月の下旬は 11 日間で集計します。日別値に欠測がある場合は欠測データを除いて集計しますが、欠測が 2 割を超える場合は空白で表示します。
- 月別 日別値を月単位で集計します。日別値に欠測がある場合は欠測データを除いて集計しますが、欠測が 2 割を超える場合は空白で表示します。
- 年別 日別値を年単位で集計します。日別値に欠測がある場合は欠測データを除いて集計しますが、欠測が 2 割を超える場合は空白で表示します。
- 極値 指定された期間内における日別値の最大・最小値を表示します。また、極値が観測された日付を括弧で表示します。なお、降水量、日射量の最小値、日照時間の極値は統計しません。
- 積算 指定された期間内における日別値を積算します。日別値に欠測がある場合は欠測データを除いて積算します。
- 積算到達日 指定された期間から「目標積算値」に到達する日付を表示します。「目標積算値」には到達すべき値を入力します。「到達日」は当日のデータを含んだ到達日となります。現在日より先は平年値を使用して積算しますが、到達日数が 1 年を超える場合は空白で表示されます。

対象区分を変更すると、「表示期間」「データ区分」「表示要素」の項目が自動変更されます。

図 5.2.1 にある「？」マークをクリックすると、図 5.2.2 のようにボタンが沈んだ状態になり、マウスを「対象区分」の項目名にポイントすることで説明を表示することができます。(図 5.2.3) 再度「？」マークをクリックすることで説明表示機能を解除できます。



図 5.2.2

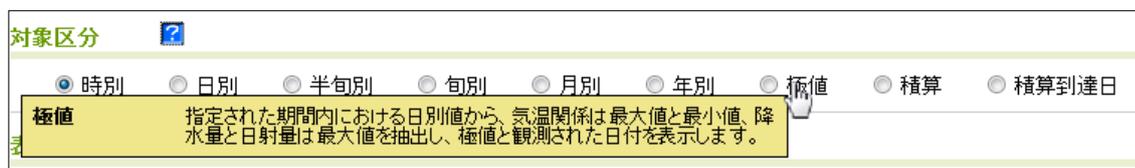


図 5.2.3

5.3 表示要素

1km メッシュ格子の実況推定データの表示する要素を選択します。複数の要素が選択可能です。表示される要素は「対象区分」によって違い、以下の要素が選択できます。

「時別」の場合

気温、降水量、日照時間、日射量

「日別」「半旬別」「旬別」「月別」「年別」の場合

平均気温、最高気温、最低気温、降水量、日照時間、日射量

「極値」「積算」「積算到達日」の場合

平均気温、最高気温、最低気温、降水量、日射量

「積算到達日」の場合は一つの要素しか選択できません。

また、「積算」「積算到達日」については上記以外に、次の設定項目があります。

表示期間 積算開始日には連続した複数の日を指定でき、「表示期間」にはその最も早い開始日を、「表示要素」の「表示期間」には連続する日数を 10 日、20 日、30 日のいずれかで指定します。(図 5.2.4)



図 5.2.4

有効値設定 集計する際に有効にする値を設定します。「対象区分」が「積算」の場合は、要素が 1 項目でないと設定できません。

以下の項目があります。(図 5.2.5)

「なし」 期間内のデータを、フィルタを掛けず積算します。

「値以上」 期間内のデータを、「有効値」で設定された値以上の値のみ積算します。

「値差分」 期間内のデータを、「有効値」で設定された値との差を積算します。

「有効値」 積算の基準となる値を入力します。「なし」の場合は設定できません。



図 5.2.5

目標積算値 「積算到達日」を選択した場合に指定可能です。指定した値を超えるまで、積算します。(図 5.2.6)

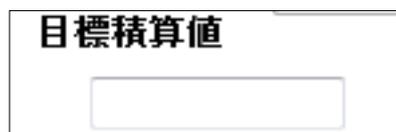


図 5.2.6

5.4 表示期間

1km メッシュ格子の実況推定データの観測情報を表示する期間を指定します。「対象区分」を変更すると、期間が規定値に自動変更されます。変更後、指定し直して下さい。

「時別」については過去1年まで遡ったデータ表示が可能であり、それ以外は過去10年まで遡ったデータ表示が可能となります。ただし、降水量は、気象レーダーの観測が1kmメッシュになった2005年11月以降のデータしかありません。また、気象レーダーは、機器更新等の理由による長期運用休止や、メンテナンス等による欠測などもあるため、降水量データの利用には注意が必要です。



表示期間

2010年 03月 23日
~ 2010年 03月 23日

図 5.4

「対象区分」によっては、規定値以外を選択させないため「月」「日」が変更できない場合があります。

また、「開始期間」と「終了期間」の日時の前後に矛盾がある場合、「テーブル表示」「グラフ表示」「CSVダウンロード」のいずれかをクリックした際に「開始日が終了日より後の指定になっています」と表示されます。(図 5.4.1)

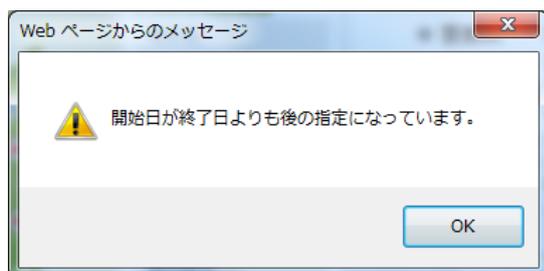


図 5.4.1

5.5 テーブル表示

選択された 1km メッシュ格子の観測情報を別ウインドウで開き、表形式で表示します。「閉じる」ボタンをクリックすることで、ウインドウを閉じることができます。

◎ **メッシュ**

テーブル表示

対象区分: 日別 メッシュ番号: 60402190 [地図を見る](#)

市町村名: 能代市 緯度: 40.2458333333333 経度: 140.13125

表示要素: 平均気温、最高気温、最低気温、降水量、日照時間、日射量

表示期間: 2010年03月01日～2010年03月23日

日付	平均気温(℃)	最高気温(℃)	最低気温(℃)	降水量(mm)	日照時間(h)	日射量(MJ/m2)
2010.03.01	0.2	3.5	-3.3	4.0	3.2	9.4
2010.03.02	1.0	4.5	-2.5	0.0	3.9	9.9
2010.03.03	1.5	3.5	-1.7	1.0	2.3	8.2
2010.03.04	3.3	8.3	-0.7	4.0	5.3	11.6
2010.03.05	5.2	8.6	1.3	5.0	1.1	6.6
2010.03.06	3.8	6.7	0.3	0.0	0.1	4.1
2010.03.07	0.3	2.5	-2.9	0.0	1.9	8.1
2010.03.08	-1.7	1.2	-4.7	0.0	2.3	8.7
2010.03.09	-0.7	1.9	-3.9	0.0	0.1	3.9
2010.03.10	-0.4	0.7	-3.2	5.0	0.0	3.3
2010.03.11	2.3	4.6	-1.1	0.0	2.8	9.4
2010.03.12	4.9	10.0	0.5	0.0	5.9	13.1
2010.03.13	3.2	10.8	-0.9	5.0	0.8	7.3
2010.03.14	1.2	4.0	-2.5	0.0	7.9	15.7
2010.03.15	4.2	11.6	-0.7	6.0	1.4	8.1
2010.03.16	4.9	10.2	0.9	3.0	0.1	4.1
2010.03.17	0.2	1.7	-2.9	1.0	2.0	9.0
2010.03.18	0.8	3.6	-2.4	0.0	4.8	12.4
2010.03.19	3.0	6.9	-1.2	0.0	6.1	14.0
2010.03.20	7.2	13.8	3.7	18.0	0.0	3.2
2010.03.21	4.5	13.1	0.6	18.0	0.0	3.7
2010.03.22	3.0	5.8	-0.6	0.0	3.6	11.3
2010.03.23	2.9	6.4	-1.0	1.0	0.0	3.3

図 5.5

画面上部にある「地図を見る」をクリックすると、周辺のマップを表示することができます。地点マークは、メッシュの中央地点です。(図 5.5.1)

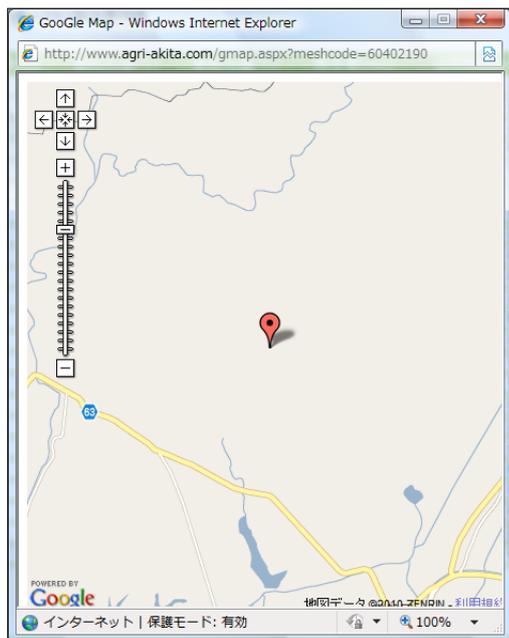


図 5.5.1

5.6 分布表示

選択された市町村単位で 1km メッシュ分布を表示します。

選択された期間内の、「対象区分」で指定された時間単位毎に表示します。例えば、日別で 2010/03/01 から 2010/03/23 までの期間である場合は、1 日単位のデータを表示することが可能です。「表示日時」を再選択することで、任意の時間単位のデータに変更できます。

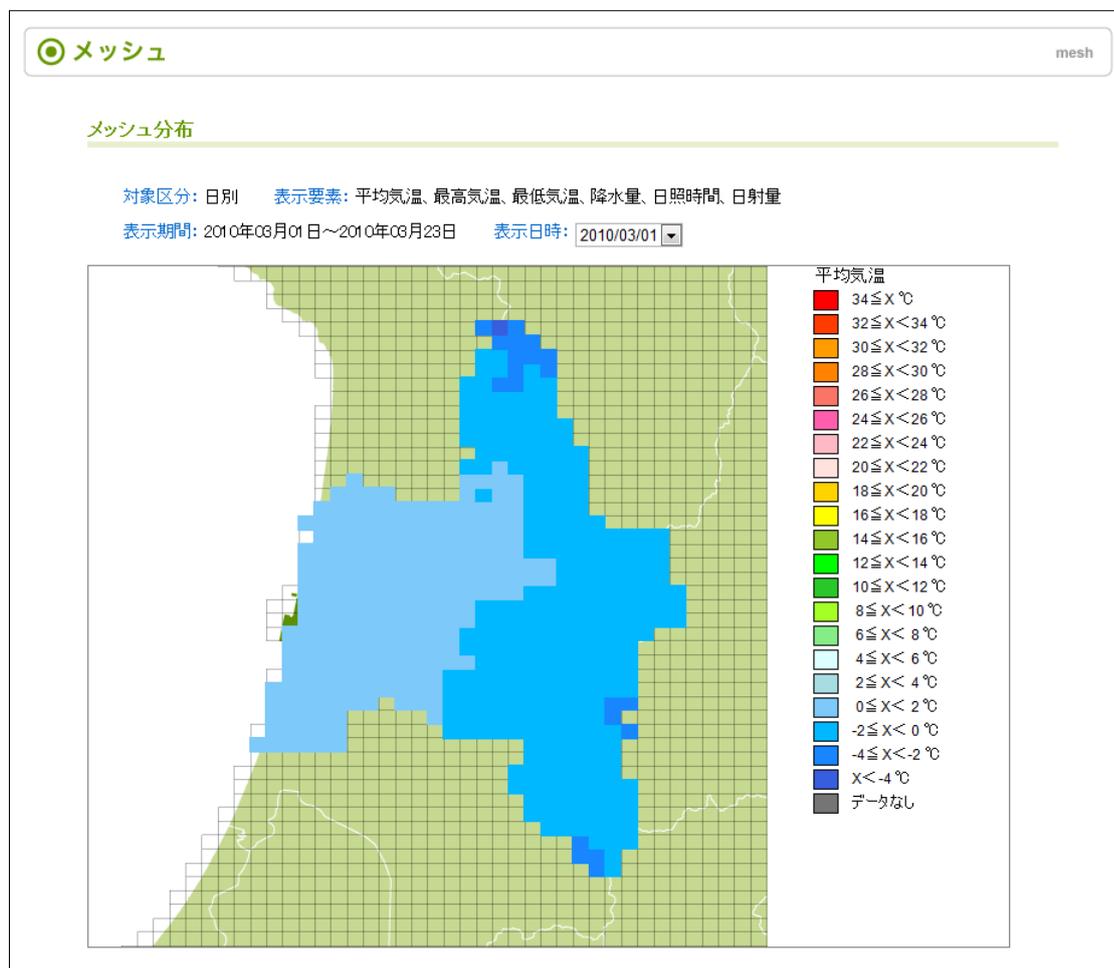


図 5.6

5.7 CSV ダウンロード

選択された 1km メッシュ格子の実況推定値を CSV 形式でエクスポートします。ダウンロードした CSV ファイルは Excel などのアプリケーションで編集することができます。

「CSV ダウンロード」のボタンをクリックすると図 5.7 が表示されます。「保存」ボタンをクリックして適当なファイル名を指定して保存してください。



図 5.7

6 ご利用規約

システムをご利用頂く前に了承して頂く規約が表示されます。

農業の明日をサポートする
秋田県農業気象システム

文字の大きさ 小 さ く 標 準 大 さ く

→ トップページ → アメダス → メッシュ ● ご利用規約 → お問い合わせ

トップページ > ご利用規約

● ご利用規約 Terms of Use

秋田県農業気象システム利用規程

趣旨

第1条
この利用規程は、秋田県農業気象システム(以下「農業気象システム」という。)運用管理要綱に基づき、農業気象システムの利用に関し、必要な事項を定めるものとする。

利用目的

第2条
農業気象システムは、秋田県内の天気に関する情報の発信を行い、農作物の栽培にこの気象データを活用することを目的とする。

定義

第3条
この規定において、ユーザとは農業気象システムを利用して情報の閲覧、収集を行う全ての利用者をいう。

図 6.1

7 お問い合わせ

本システムに関する問い合わせをメールで行うことができます。宛先にメールアドレスが埋め込まれてメーラーが起動します。

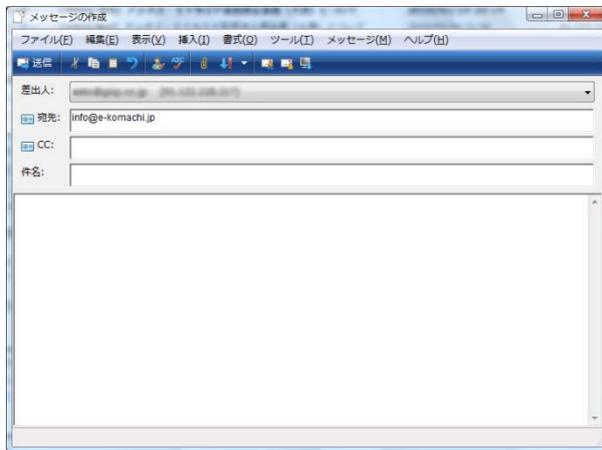


図 7.1